

令和 7 年 中

火災救急救助白書

2025年度全国統一防火標語

『急ぐ日も
足止め火を止め
準備よし』



栃木市消防本部・消防署 新庁舎

栃木市消防本部

**この統計は令和8年1月1日
現在の速報値です**

1 火災

(1)火災件数

市全体では72件(対前年比36件減)の火災が発生しました。これは約5日に1件の割合で火災が発生したことになり、火災による死傷者については、死者1人(対前年比2人減)、負傷者2人(同3人減)でした。地域別に見ると栃木地域が24件(同46件減)、大平地域が10件(同3件減)、藤岡地域が15件(同3件増)、都賀地域が8件(同3件増)、西方地域が6件(同5件増)、岩舟地域が9件(同2件増)発生しました。

火災件数		(単位:件) △減					
地域別 年中	栃 木	大 平	藤 岡	都 賀	西 方	岩 舟	合 計
令和7年	(1)24	10	15	8	6	9	(1)72
令和6年	(36)70	13	12	(1)5	1	7	(37)108
比 較	△46	△ 3	3	3	5	2	△ 36

※ () 内は網戸を焼損した不審火によるもの

(2)火災出動人員

本市は消防吏員197人、消防団員921人(令和7年4月1日現在)が在籍し、令和7年中の火災件数72件に対し出動人員は、延べ1,221人(消防吏員940人、消防団員281人)で、火災1件あたり約17人が出動したことになります。

火災出動人員		(単位:人) △減						
地域別 年中	年 中	栃 木	大 平	藤 岡	都 賀	西 方	岩 舟	合 計
署出動人員	令和7年	335	129	125	126	85	140	940
	令和6年	677	169	166	47	23	89	1,171
	比 較	△ 342	△ 40	△ 41	79	62	51	△ 231
団出動人員	令和7年	11	15	160	20	25	50	281
	令和6年	376	0	39	48	30	28	521
	比 較	△ 365	15	121	△ 28	△ 5	22	△ 240
合 計	令和7年	346	144	285	146	110	190	1,221
	令和6年	1,053	169	205	95	53	117	1,692
	比 較	△ 707	△ 25	80	51	57	73	△ 471

(3)火災種別

火災の種別では建物火災23件(対前年比43件減)、林野火災2件(同増減なし)、車両火災13件(同5件増)、その他火災34件(同3件増)となりました。建物火災は全体の約32%（対前年比30%減）で、車両火災は全体の約18%、その他火災は約47%を占めています。その他火災の件数が火災件数の約半数を占めています。

火災種別		(単位:件) △減						
地域別 種別	年 中	栃 木	大 平	藤 岡	都 賀	西 方	岩 舟	合 計
建 物	令和7年	(1)7	5	3	2	2	4	(1)23
	令和6年	(36)56	3	2	(1)3	0	3	(37)67
	比 較	△49	2	1	△1	2	1	△44
林 野	令和7年	1	0	1	0	0	0	2
	令和6年	0	2	0	0	0	0	2
	比 較	1	△ 2	1	0	0	0	0
車 両	令和7年	8	1	1	2	1	0	13
	令和6年	3	2	3	0	0	0	8
	比 較	5	△ 1	△ 2	2	1	0	5
その他	令和7年	8	4	10	4	3	5	34
	令和6年	11	6	7	2	1	4	31
	比 較	△ 3	△ 2	3	2	2	1	3
合 計	令和7年	(1)24	10	15	8	6	9	(1)72
	令和6年	(36)70	13	12	(1)5	1	7	(37)108
	比 較	△46	△ 3	3	3	5	2	△36

※（ ）内は網戸を焼損した不審火によるもの

(4)損害額

管内全体の損害額は119,185千円となっており、損害種別では建物火災104,182千円が最も多く、全体の約87%を占めています。

損害額		(単位:千円) △減					
地域別 年中	栃 木	大 平	藤 岡	都 賀	西 方	岩 舟	合 計
令和7年	100,420	1,261	2,124	5,061	581	9,738	119,185
令和6年	126,624	1,378	9,686	11,321	0	1,532	150,541
比 較	△ 26,204	△ 117	△ 7,562	△ 6,260	581	8,206	△ 31,356

(5)焼損面積

建物の焼損面積は焼損床面積903㎡(対前年比923㎡減)、焼損表面積52㎡(同38㎡増)でした。

焼損面積

(単位:㎡) △減

地域別 年中		栃 木	大 平	藤 岡	都 賀	西 方	岩 舟	合 計
床 面 積	令和7年	255	6	0	115	157	370	903
	令和6年	1,533	0	121	163	0	9	1,826
	比 較	△ 1,278	6	△ 121	△ 48	157	361	△ 923
表 面 積	令和7年	0	26	6	15	0	5	52
	令和6年	6	4	4	0	0	0	14
	比 較	△ 6	22	2	15	0	5	38

(6)焼損棟数

焼損棟数は全焼6棟(対前年比10棟減)、半焼3棟(同2棟減)、部分焼6棟(同1棟増)、ぼや15棟(同37棟減)で合計30棟(同48棟減)でした。

焼損棟数

(単位:棟) △減

地域別 種別	年 中	栃 木	大 平	藤 岡	都 賀	西 方	岩 舟	合 計
全 焼	令和7年	0	0	0	1	2	3	6
	令和6年	10	0	2	2	0	2	16
	比較	△ 10	0	△ 2	△ 1	2	1	△ 10
半 焼	令和7年	1	0	0	1	0	1	3
	令和6年	5	0	0	0	0	0	5
	比較	△ 4	0	0	1	0	1	△ 2
部分焼	令和7年	1	3	1	1	0	0	6
	令和6年	2	1	2	0	0	0	5
	比較	△ 1	2	△ 1	1	0	0	1
ぼ や	令和7年	(1)6	2	5	0	1	1	(1)15
	令和6年	(36)45	3	1	(1)2	0	1	(37)52
	比較	△39	△ 1	4	△2	1	0	△37
合 計	令和7年	(1)8	5	6	3	3	5	(1)30
	令和6年	(36)62	4	5	(1)4	0	3	(37)78
	比較	△54	1	1	△1	3	2	△48

※ () 内は網戸を焼損した不審火によるもの

(7)出火原因

出火原因はたき火によるものが18件で最も多く、次いでその他によるものが13件、不明・調査中によるものが8件の順でした。

出火原因		(単位:件)					
地域別 原因	栃 木	大 平	藤 岡	都 賀	西 方	岩 舟	合 計
たばこ	1				1		2
こんろ						1	1
かまど							0
風呂かまど							0
炉							0
焼却炉	1						1
ストーブ					1		1
こたつ							0
ボイラー							0
煙突・煙道							0
排気管	4						4
電気機器		2	1				3
電気装置							0
電灯電話等の配線						1	1
内燃機関							0
配線器具	2			1			3
火あそび		1					1
マッチ・ライター		1	1	2			4
たき火	4	2	5	2		5	18
溶接機・溶断機	1						1
灯火							0
衝突の火花	1						1
取灰							0
火入れ	1		2	1	1	1	6
放火	(1)2			1			(1)3
放火の疑い			1				1
その他	6	3	2	1	1		13
不明・調査中	1	1	3		2	1	8
合計	(1)24	10	15	8	6	9	(1)72

※（ ）内は網戸を焼損した不審火によるもの

2 救急

(1)救急出動

救急出動件数は8,578件(対前年比375件増)、搬送人員は7,459人(同348人増)となっており、これは1日当たり約23.5件に救急出動し、約20.4人が搬送されたことになります。地域別の出動件数は、栃木地域が4,293件(同214件増)で最も多く、大平地域1,675件(同57件増)、藤岡地域771件(同50件増)、都賀地域611件(同43件増)、西方地域326件(同3件減)、岩舟地域889件(同8件増)、管外13件(同6件増)となりました。

救急出動

(単位:件・人) △減

地域別 年中		栃 木	大 平	藤 岡	都 賀	西 方	岩 舟	管 外	合 計
出 動 件 数	令和7年	4,293	1,675	771	611	326	889	13	8,578
	令和6年	4,079	1,618	721	568	329	881	7	8,203
	比 較	214	57	50	43	△ 3	8	6	375
搬 送 人 員	令和7年	3,746	1,452	662	553	288	754	4	7,459
	令和6年	3,575	1,391	580	513	294	754	4	7,111
	比 較	171	61	82	40	△ 6	0	0	348

(注)管外は、高速道路(東北道、北関東道)及び隣接市町。

(2)事故種別

事故種別は急病による出動5,828件(対前年比313件増)が最も多く、全出動件数の約68%を占め、急病での搬送人員は5,046人(同266人増)でした。

事故種別

(単位:件・人) △減

種別 年中		火 災	自 然	水 難	交 通	労 災	運 動	一 般	加 害	自 損	急 病	その他	合 計
出 動 件 数	令和7年	31	0	5	515	94	40	1,125	30	82	5,828	828	8,578
	令和6年	38	0	0	550	76	38	1,082	22	70	5,515	812	8,203
	比 較	△ 7	0	5	△ 35	18	2	43	8	12	313	16	375
搬 送 人 員	令和7年	3	0	3	478	89	39	1,027	23	55	5,046	696	7,459
	令和6年	5	0	0	513	73	36	989	11	48	4,780	656	7,111
	比 較	△ 2	0	3	△ 35	16	3	38	12	7	266	40	348

事故種別(署別)

(単位:件・人)

種別 署別		火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	その他	合計
出動 件数	栃木市消防署	9	0	0	236	33	19	534	14	38	2,768	323	3,974
	大平分署	11	0	0	95	25	8	176	6	12	1,028	279	1,640
	藤岡分署	4	0	0	50	5	6	94	2	7	470	41	679
	都賀分署	4	0	3	36	15	0	89	1	7	387	28	570
	西方分署	2	0	0	46	4	3	81	1	9	393	93	632
	岩舟分署	1	0	2	52	12	4	151	6	9	781	65	1,083
	合 計	31	0	5	515	94	40	1,125	30	82	5,827	829	8,578
搬送 人員	栃木市消防署	1	0	0	222	32	19	487	13	29	2,406	266	3,475
	大平分署	1	0	0	85	22	8	153	2	8	854	249	1,382
	藤岡分署	1	0	0	43	5	6	88	3	4	394	29	573
	都賀分署	0	0	1	33	14	0	89	1	4	356	21	519
	西方分署	0	0	0	43	4	2	76	1	5	357	88	576
	岩舟分署	0	0	2	52	12	4	134	3	5	678	44	934
	合 計	3	0	3	478	89	39	1,027	23	55	5,045	697	7,459

3 救助

(1)地域別救助活動状況

救助出動件数は155件(対前年比11件増)、活動件数は81件(同21件増)となっており、地域別の出動件数は、栃木地域が60件(同20件減)で最も多く、大平地域が27件(同4件増)、藤岡地域が14件(同2件増)、都賀地域が15件(同7件増)、西方地域が10件(同8件増)、岩舟地域が24件(同6件増)、管外が5件(同4件増)でした。

救助出動

(単位:件) △減

地域別 年中		栃 木	大 平	藤 岡	都 賀	西 方	岩 舟	管 外	合 計
出動 件数	令和7年	60	27	14	15	10	24	5	155
	令和6年	80	23	12	8	2	18	1	144
	比 較	△ 20	4	2	7	8	6	4	11
活動 件数	令和7年	32	14	8	9	5	9	4	81
	令和6年	30	7	5	5	1	12	0	60
	比 較	2	7	3	4	4	△ 3	4	21

※火災指令で出動したものを含む

(2)事故種別救助活動状況

事故種別ごとの救助人員は交通事故の23人（対前年比3人増）が最も多く、全救助人員全体の約33%を占めています。

事故種別

(単位:件・人) △減

種別 区分		火災	交通	水難	風水	機械	建物	ガス等	爆発	その他	合計
出動 件数	令和7年	26	49	6	0	6	41	1	0	26	155
	令和6年	38	43	1	0	1	36	2	0	23	144
	比較	△ 12	6	5	0	5	5	△ 1	0	3	11
活動 件数	令和7年	0	22	5	0	3	30	1	0	20	81
	令和6年	3	17	0	0	0	28	0	0	12	60
	比較	△ 3	5	5	0	3	2	1	0	8	21
救助 人員	令和7年	0	23	5	0	3	21	0	0	18	70
	令和6年	0	20	0	0	0	19	0	0	12	51
	比較	0	3	5	0	3	2	0	0	6	19

※種別の火災は火災指令で出動したものを含む

4 その他の災害

(1)出動種別

その他の災害出動件数(火災、救急、救助以外)は1,276件(対前年比99件増)となっており、主な出動は支援1,010件(同128件増)、緊急確認98件(同4件減)でした。

出動種別

(単位:件) △減

種別 年中	危険排除	特別 危険排除	緊急確認	調査	水防活動	支援	その他	合計
令和7年	72	1	98	69	1	1,010	25	1,276
令和6年	82	0	102	52	14	882	45	1,177
比較	△ 10	1	△ 4	17	△ 13	128	△ 20	99

※その他の災害種別の主な内容

危険排除:燃料漏洩、流出等 特別危険排除:化学物質(硫化水素)等

緊急確認:自動火災報知設備のベル鳴動、焚火等

支援:救急支援、搬出支援等の支援活動

(2)署別出動

署別に見ると、栃木市消防署が749件(対前年比104件増)で最も多く、大平分署が261件(同31件増)、藤岡分署が129件(同11件増)、都賀分署が51件(同6件減)、西方分署が53件(同10件減)、岩舟分署が168件(同13件減)となりました。

署別出動		(単位:件) △減					
署別 種別	年 中	栃 木	大 平	藤 岡	都 賀	西 方	岩 舟
危険排除	令和7年	34	13	4	14	3	11
	令和6年	44	13	4	5	4	15
	比 較	△ 10	0	0	9	△ 1	△ 4
特別危険排除	令和7年	1	0	0	0	0	0
	令和6年	0	0	0	0	0	0
	比 較	1	0	0	0	0	0
緊急確認	令和7年	84	52	19	9	19	29
	令和6年	72	54	9	21	29	22
	比 較	12	△ 2	10	△ 12	△ 10	7
調 査	令和7年	17	18	14	7	5	11
	令和6年	24	5	11	4	3	5
	比 較	△ 7	13	3	3	2	6
水防活動	令和7年	0	1	0	0	0	0
	令和6年	5	2	2	2	2	1
	比 較	△ 5	△ 1	△ 2	△ 2	△ 2	△ 1
支 援	令和7年	596	174	89	19	26	116
	令和6年	478	148	82	23	23	135
	比 較	118	26	7	△ 4	3	△ 19
その他	令和7年	17	3	3	2	0	1
	令和6年	22	8	10	2	2	3
	比 較	△ 5	△ 5	△ 7	0	△ 2	△ 2
合 計	令和7年	749	261	129	51	53	168
	令和6年	645	230	118	57	63	181
	比 較	104	31	11	△ 6	△ 10	△ 13

(注)1件の災害に複数の署が出動することがあります